

令和7年度福島県けやき荘地域連携推進会議 議事録

開催日時：令和8年1月26日（月）13時00分～15時15分

開催場所：福島県けやき荘

進行：次長兼業務係長

1 開会

2 地域連携推進委員（5名）の紹介

施設利用者	利用者	1名	
施設利用者の家族	保護者会会長	1名	
地域の関係者	西郷村民生児童委員	1名	
福祉に知見のある者	社会福祉法人甲子の里希望の家 相談支援事業甲子の里希望の家管理者	1名	
自治体担当者	西郷村福祉課長	1名	
施設職員（3名）			
施設長	次長兼業務係長	サービス管理責任者	1名

合計 8名

3 会議内容（議事進行：施設長）

（1）施設見学

次長兼業務係長、サービス管理責任者の説明にて、男子棟、女子棟を中心に施設見学をした。

○地域連携推進委員より質問、意見等

- ・職員は何人で夜勤を行っていますか
→各棟2名で、両棟合わせて4名で夜勤をしています
- ・他の利用者が、勝手に他の人の部屋に入っていました、トラブルになりませんか。
→勝手に入らないように声かけしていますが、入室してしまう方もいますのでトラブルにならないように、職員が注意して見えています。自分で鍵の管理が出来る方は、部屋の鍵を渡して、自分で開け閉めをしています。
- ・壁が扉になっている部屋がありますが、開けていますか。
→基本、扉に鍵をかけて個室利用していますが、必要時には開ける場合もあります。
- ・他の方の耳を触る利用者がいましたが、トラブルになりませんか
→周りの方も分かっている特にトラブルになることはありません。全体を把握しながらトラブルにならないように見守りをしています。
- ・女子棟より、男子棟の利用者の方が特性のある方が多いように思えました。支援するにあたり職員の配置等はどれくらいですか、また加配等を取りながら職員を増やすことを考えてもよいと思いますがいかがですか。

→現在は2.5（利用者）対1（職員）の体制で支援しています。加配を取りながら職員数を増やすことについては、法人本部とも相談しながら検討します。

・避難訓練が大変ではないかと思います。どのようにしていますか。

→月に1回、火災（日中、夜間）と震災を想定して実施しています。消防署が年1～2回立ち会っての防災訓練も実施しています。また、BCPも作成しており、訓練を行っています。太陽の国の総合防災訓練が年2回実施され参加しています。

（2）地域連携推進会議について

施設長が、地域連携推進会議の目的等と当施設の地域連携推進会議要綱の説明をした。

（3）知的障がいについて

施設長が、当施設利用者の障がいについて知的障がい、自閉症、強度行動障がいについて特性等の説明をした。

（3）福島県けやき荘の概要について

サービス管理責任者が、当施設のサービス内容と利用者の年齢、障がい程度について説明。施設の生活状況の説明をした。

○地域連携推進委員より質問、意見等

・短期入所はどれくらいの方が利用していますか。

→先月は、8名の方が延べ日数で、64日利用しています。特に8割以上の方が週末に利用しています。施設見学も短期入所利用を希望する方が多いです。

・福祉現場は働く人が少ないと思いますが、当施設の職員で外国人はいますか。

→現在は、いません。他法人の事業所では外国人が働いていると聞いております。

・知恵やアイデアも大事だが、人手（マンパワー）が足りてないと支援が非常に厳しいと感じている。人材確保が大事だと思います。

・グループホームから、入所する人もいますか。

→グループホームで支援が難しい方の入所もあります。

・精神科病院の退院支援で、入所施設かグループホームかの選択しもなく退院が難しい人がある。難しいケースの方も地域にはいます。

→精神科病院からの入所もあります。当施設は重度の知的障がいの方が多いので、精神疾患のみの方の利用は、お互いに難しいと思います。

・職員が増えて安定した支援が、親にとっての安心です。

・行政としても、事業所に協力できる所は協力していきたいと思います。

（4）権利擁護の取り組みについて

次長兼業務係長より、当施設の権利擁護について、研修、委員会、第三者委員会等の取り組みを説明をした。

○地域連携推進委員より質問、意見等

・施設で取り組んでいる「小さな出来ごと」は、どんなメンバーで行っていますか。

→委員会の終了後に取り組んでおりますので、事務所、医務、各部署の男女、多職種で行っています。

・虐待防止委員の会議は実施していますか。

→権利擁護推進委員会の中で、虐待防止委員が参画して話し合いをしています。また、虐待防止委員は、法人で委任されているので、年に1回程度各施設の虐待防止委員が集まり会議を開催しています。

・権利擁護のチェックリストについて、職員の自己チェックから利用者の聴き取りまで色々なことに取り組んでいるのが分かりました。

(5) 地域との関係作りについて

・近くに施設があっても行きづらい。施設行事の時に地域に声をかけると来やすいと思います。出来ることから始めてはどうでしょうか。

・「花いっぱい」運動の時に合わせて地域住民の方と共に参加して、一緒に施設に花を植えて飾ることから、始めてはどうでしょうか。

・家族参加の春、秋のレクリエーション大会に地域の方も招待して交流を図っても良いかもしれません。

・玄関を入ってきたときに、すぐに声をかけて頂くとうれしいです。

・今日はよかった、また参加したい。

(6) その他

特になし

4 閉会

地域連携推進会議の様子

